

冬を彩る駅前イルミ

柳川の冬を彩るイルミネーションが西鉄柳川駅西口に点灯しています。巨大ツリーやちょうちんなど来年1月15日まで楽しむことができます。点灯時間は午後6時から11時まで。ぜひご覧ください。



CONTENTS	ページ
自秋献詩、自秋祭関連行事	2-3
ごみ減量大作戦	4-5
民生委員一斉改選ほか	6-9
宗茂外伝、まちかどレポートほか	10-15
お知らせ掲示板、市史抄片ほか	16-23

広報やながわ 令和4年12月1日号 No.420

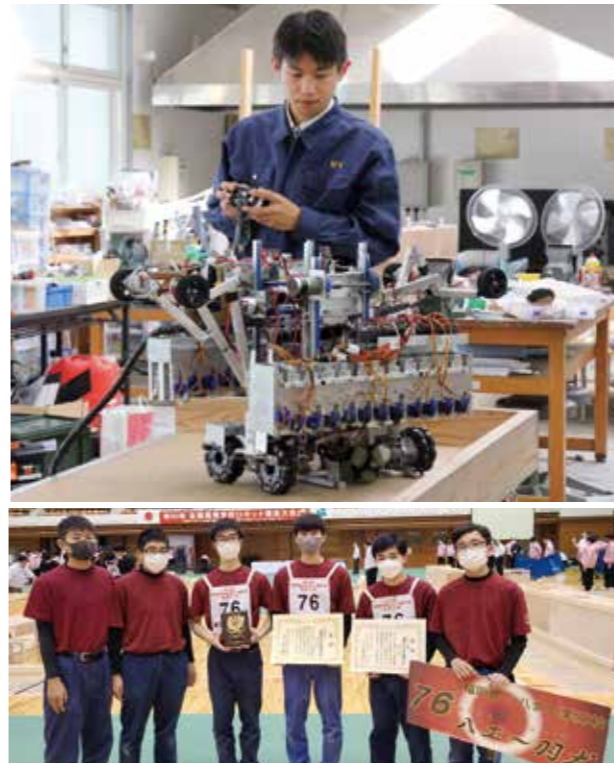
発行 柳川市 / 〒832-8601 福岡県柳川市本町 87-1
編集 総務部企画課広報広聴係 (直通) ☎0944-77-8425 FAX74-5520
URL <https://www.city.yanagawa.fukuoka.jp/> e-mail kohin@city.yanagawa.lg.jp

「広報やながわ」は、年齢や障がいの有無などを問わず、できるだけ多くの人が読めるように、ユニバーサルデザインを導入しています。

柳川探求

No.32

柳川で光り輝く人や魅力的なもの・ことを紹介します。



【上】全国高校ロボット競技大会で6位に輝いた関翔駿さん【左上】精密加工担当として、作り上げたロボットの動きを入念にチェック。100以上のパーツからなるロボットを生徒たちだけで組み立てる【左下】「八工〜羽犬〜」の仲間と全国6位の喜びを分かち合う。関さんは一番左

全国高等学校ロボット競技大会 6位 全国優勝の悲願達成を後輩に託す

関 翔駿さん (有明町・18歳)

10月15日と16日に青森県で開催された第30回全国高等学校ロボット競技大会に出場した八女工業高校電子機械研究部「八工〜羽犬〜」チーム。市出身で同校3年の関翔駿さんの活躍もあり、チームは全国6位に入賞しました。

先輩の活躍を知り、入部を決意

関さんがロボットの世界を知ったのは柳南中学校3年生のとき。それまでロボットについて何も知らなかった関さんですが、ロボット競技の全国大会で

活躍する八女工業を知り、ロボットの世界に強く引き込まれました。入部当初は、同じ柳川出身の先輩小長凌大さんから熱心な指導を受け、機体の精密加工担当として着実に知識を積み重ねたそうです。

今年の大会は制限時間内にピンポン玉を指定された場所により多く運んで得点を競うルール。関さんのチームは、ピンポン玉を一度により多く運べるように、ロボットの改良を重ねました。県予選を勝ち抜き、三橋中学校出身の島添綾花さんが所属する

同校の2年生チームと共に全国大会への切符を獲得。さらに部品の整備に力を入れ臨んだ全国大会では、6位に入賞し、ピンポン玉を一度にたくさん運ぶ発想が評価され、アイデア賞も受賞しました。

思いを次の世代に託して

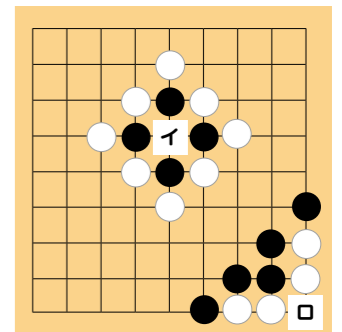
高校最後の全国大会を終えた関さん。「目標の全国優勝に届かなかったので残念。卒業まで後輩たちにできる限り自分の知識を伝えていきたい」と次の世代に託す思いを語ってくれました。

柳川観光大使

大淵盛人九段の次の一手

【豆知識】

この形で白はイに打つことができます。(同時に黒石を取れるため) 同様に黒もロに打つことができます。石を取った図は次回に。



編集後記

元大関琴奨菊関の断髪式を取材。名だたる新聞社のカメラマンの間に割り込み、土俵下のベストポジションを獲得。断髪式とともに繰り広げられたのは隣のカメラマンとの激しいポジション争い。押し出されるのを土俵際でこらえ、シャッターを切った。最近の相撲中継の視線の先は力士より土俵下だ(全雄)